

# 卷末資料

# 1 島田市個別計画一覧①

No.	計画名	所管課	計画期間	政策分野1				政策分野2				
				1 ここに住むすべての人の安全な生活を守る	2 健康で自分らしく暮らす	3 持ち安心して暮らす	4 弱い立場の人を支えあう	1 子どもをのみ育てやすい環境をつくる	2 地域ぐるみの教育環境をつくる	3 豊かな心を育む教育を進める	4 地域で学びの力を発揮する人材を育てる	5 生涯スポーツを楽しむ人を増やす
1	第2次島田市総合計画	戦略推進課	H30～H37	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	第2次島田市総合計画前期基本計画	戦略推進課	H30～H33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略	戦略推進課	H27～H31		○	○	○	○	○	○	○	○
4	島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン	戦略推進課	H27～									
5	国土利用計画島田市計画	戦略推進課	H30～H37	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	島田市・金谷町新市建設計画	戦略推進課	H17～H32	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	島田市・川根町まちづくり計画	戦略推進課	H20～H35	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	田代の郷整備計画	戦略推進課	H19～		○							○
9	旧金谷中学校跡地の活用に向けた基本計画	戦略推進課	H29～									
10	島田市情報化基本計画	広報情報課	H30～H33									
11	島田市官民データ活用推進計画	広報情報課	H30～H33									
12	島田市国土強靱化地域計画	危機管理課	H30～H37	○								
13	島田市原子力災害広域避難計画	危機管理課	H28～	○								
14	島田市地域防災計画	危機管理課	H26～	○								
15	島田市国民保護計画	危機管理課	H19～	○								
16	島田市要配慮者避難支援計画	危機管理課	H28～	○			○					
17	島田市過疎地域自立促進計画	地域づくり課	H28～H32	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	犬間辺地総合整備計画	地域づくり課	H27～H31									
19	川根地区集落ネットワーク圏活性化プラン	地域づくり課	H30～									
20	第2次島田市男女共同参画行動計画	協働推進課	H26～H30									
21	第3次島田市男女共同参画行動計画	協働推進課	H31～H35									
22	島田市交通安全計画	生活安心課	H28～H32									
23	島田市環境基本計画	環境課	H25～H34									
24	島田市地球温暖化対策実行計画	環境課	H28～H30									
25	島田市一般廃棄物処理基本計画	環境課	H27～H34									
26	第7期島田市分別収集計画	環境課	H26～H30									
27	第8期島田市分別収集計画	環境課	H29～H33									
28	災害廃棄物処理計画	環境課	毎年見直し	○								
29	島田市障害者計画	福祉課	H30～H35	○			○	○				○
30	島田市地域福祉計画・地域福祉活動計画	福祉課	H28～H32				○					
31	第8次島田市高齢者保健福祉計画 (第7期島田市介護保険事業計画)	長寿介護課 包括ケア推進課	H30～H32		○	○						
32	第2次島田市健康増進計画	健康づくり課	H26～H30		○	○	○	○		○	○	○
33	第2次島田市食育推進計画	健康づくり課	H26～H30		○	○	○	○		○	○	○
34	第3次島田市健康増進計画	健康づくり課	H31～H35		○	○	○	○		○	○	○
35	第3次島田市食育推進計画	健康づくり課	H31～H35		○	○	○	○		○	○	○
36	第2期島田市国民健康保険データヘルズ計画	国保年金課	H29～H35		○							
37	第3期特定健康診査等実施計画	国保年金課	H30～H35		○							
38	島田市子ども・子育て支援事業計画	子育て応援課	H27～H31					○	○		○	
39	こどもの貧困対策推進計画	子育て応援課	H31～				○	○		○		
40	島田市農業振興地域整備計画	農林課	5年毎見直し									
41	山村振興計画	農林課	H20～	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	島田市森林整備計画	農林課	H27～H36									
43	林道整備計画	農林課	H22～									
44	島田市鳥獣被害防止計画	農林課	H28～H30									
45	島田市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	農林課	H24～H33									
46	第2次島田市茶業振興基本計画	農林課	H30～H37									



## 島田市個別計画一覧②

No.	計画名	所管課	計画期間	政策分野1				政策分野2				
				1 ここに住むすべての人の安全な生活を守る	2 健康で自分らしく暮らす	3 生涯を通して誰もが生きがいをもち安心して暮らす	4 弱い立場の人を支えあう	1 子どもを生き育てやすい環境をつくる	2 地域ぐるみの教育環境をつくる	3 豊かな心を育む教育を進める	4 地域で学びの力を発揮する人材を育てる	5 生涯スポーツを楽しむ人を増やす
47	中心市街地活性化基本計画	商工課	H31～H35									
48	新東名島田金谷IC周辺まちづくり基本計画	内陸フロンティア推進課	H28～									
49	島田市都市計画マスタープラン	都市政策課	H22～H41									
50	島田市景観計画	都市政策課	H25～									
51	島田市都市計画道路整備プログラム	都市政策課	H32～									
52	(策定予定)島田市震災復興都市計画行動計画	都市政策課	H30～	○								
53	島田市緑のマスタープラン	都市政策課	H6～									
54	島田市緑の基本計画	都市政策課	H11～									
55	島田市橋梁長寿命化修繕計画	すぐやる課	毎年見直し									
56	社会資本総合整備計画	建設課	H26～H30	○								
57	島田市当住宅等長寿命化計画	建築住宅課	H23～H32									
58	島田市耐震改修促進計画	建築住宅課	H28～H32	○								
59	島田市空家等対策計画	建築住宅課	H30～H34	○								
60	島田市水道事業ビジョン	水道課	H30～H39									
61	島田市公共下水道事業会計中期経営計画	下水道課	H27～H31									
62	島田市公共下水道事業経営戦略	下水道課	H32～H41									
63	島田市公共下水道事業アクションプラン	下水道課	H29～H38									
64	島田市ストックマネジメント計画	下水道課	H29～H31									
65	島田市循環型社会形成推進地域計画	下水道課	H28～H32									
66	行政経営戦略	行政総務課	H30～H33									
67	行政経営戦略行動計画	行政総務課	H30～H33									
68	島田市定員管理計画	人事課	H27～H31									
69	(次世代育成)島田市特定事業主行動計画	人事課	H27～H36									
70	(女性活躍推進)島田市特定事業主行動計画	人事課	H28～H32									
71	島田市一般会計中期財政計画	財政課	H28～H30									
72	島田市公共施設等総合管理計画	資産活用課	H28～H67									
73	公共工事コスト縮減に関する新島田市行動計画	契約検査課	H18～									
74	島田市教育大綱	教育総務課	H30～		○			○	○	○	○	○
75	島田市公立学校施設中長期改修計画	教育総務課	H22～H32					○	○			
76	予防保全ガイドライン	教育総務課	H30～						○			
77	島田市公立学校施設長寿命化計画	教育総務課	H31～					○	○			
78	生涯学習推進大綱	社会教育課	H20～H30							○		
79	島田市子ども若者育成支援計画(第2次)	社会教育課	H30～							○		
80	島田市スポーツ振興推進計画	スポーツ振興課	H25～H34									○
81	島田市子ども読書活動推進計画(第3次)	図書館課	H29～H33					○		○	○	
82	島田宿大井川川越遺跡保存管理計画	文化課	H27～									
83	島田宿大井川川越遺跡整備基本計画	文化課	H31～H36									
84	(仮称)島田市文化芸術推進計画	文化課	H32～									
85	島田市歴史文化基本構想	文化課	H32～									
86	国指定史跡諏訪原城跡整備基本計画	文化課	H23～H39									
87	経営計画	経営企画課	H27～H30		○							
88	市立島田市民病院 新改革プラン	経営企画課	H29～H32		○							
89	病院建設基本計画	病院建設課	H27～H34		○							

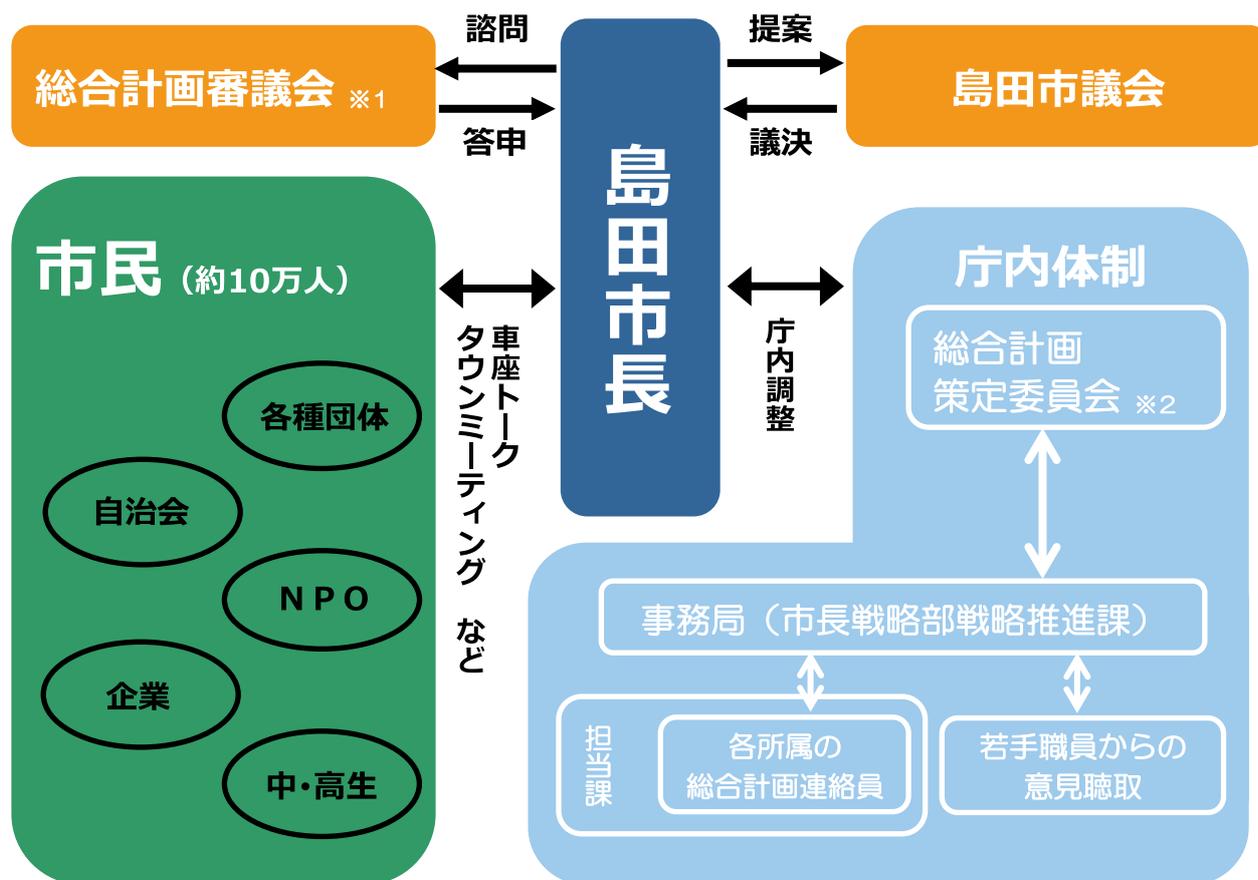


## 2 第2次島田市総合計画の策定経過

年度	日程	事項	主な内容
平成27年度	2月9日	第1回総合計画審議会	市長諮問、島田市総合計画審議会の役割の説明、島田市を取り巻く状況と今後の方向性の説明、市長との意見交換
平成28年度	6月20日	第2回総合計画審議会	第2次島田市総合計画策定方針・平成28年度の島田市がめざす姿と現状課題の審議
	7月22日～ 10月3日	市民意識調査 (中学生アンケート)	市内中学校8校に通う中学生を対象に実施(実施するクラスは学校に一任)
	8月19日～ 9月16日	市民意識調査 (高校生アンケート)	市内高等学校5校に通う高校2年生を対象に実施
	8月26日～ 9月16日	市民意識調査 (住民アンケート)	市内在住の3,000人を無作為抽出して調査実施(18歳以上)
	9月21日	第1回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画における「まちづくりの目標」と「将来像」及び施策の体系の検討
	10月21日～ 11月7日	平成28年度 後期基本計画に係る市民意識調査	市内在住の2,500人を無作為抽出して調査実施(20歳以上)
	11月17日	第2回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画における「まちづくりの目標」と「将来像」の検討
	12月14日	第3回総合計画審議会	基本理念と将来像の審議
	2月1日	第3回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画基本構想(案)の検討
	2月8日	第4回総合計画審議会	基本構想(案)の審議
	3月15日	第4回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画基本構想(案)の検討、総合計画導入部の検討
	3月23日	第5回総合計画審議会	基本構想(案)の審議、総合計画導入部の審議
平成29年度	4月19日	第5回総合計画策定委員会	基本計画案策定に向けた課題事項の整理等
	4月26日	第6回総合計画審議会	基本計画部策定に向けた作業構成の審議
	6月9日～ 7月10日	平成29年度後期基本計画に係る市民意識調査	市内在住の2,500人を無作為抽出して調査実施(20歳以上)

年度	日程	事項	主な内容
平成29年度	7月3日	第6回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画前期基本計画案の検討
	8月8日	第7回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画策定に係るタウンミーティングの説明、第2次島田市総合計画前期基本計画「めざそう値」の設定に係る検討
	8月17日	タウンミーティング (伊久身・大長地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	8月22日	タウンミーティング (川根地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	8月28日	タウンミーティング (金谷地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	8月30日	タウンミーティング (六合地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	9月14日	第8回総合計画審議会	第2次島田市総合計画前期基本計画「めざそう値」の審議
	9月20日	タウンミーティング (旧市内・大津地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	9月29日	タウンミーティング (初倉地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	10月2日	タウンミーティング (五和地区)	第2次島田市総合計画案の骨子説明、計画案や市政に関する意見交換
	10月18日	第8回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画前期基本計画「めざそう値」の設定に係る進捗状況の説明
	10月25日	第9回総合計画審議会	第2次島田市総合計画前期基本計画「めざそう値」の審議
	11月14日	第9回総合計画策定委員会	第2次島田市総合計画の素案の検討
	12月6日	第10回総合計画審議会	第2次島田市総合計画の素案の審議
	12月15日～ 1月14日	計画案に係るパブリック・コメントの募集	市ホームページへの掲載及び公共施設14か所への計画案の配架
	1月24日	第11回総合計画審議会	パブリック・コメント意見等の反映、答申書案の審議
2月6日	総合計画審議会答申書手交式	総合計画審議会がまとめた答申書を市長に手交	

### 3 第2次島田市総合計画の策定体制図



- ※ 1 総合計画審議会は、「島田市総合計画審議会条例」に基づく市長の附属機関として設置されている組織で、今回の第2次島田市総合計画の策定に関する調査審議及び答申に関する事務を担当しました。
- ※ 2 総合計画策定委員会は、「島田市総合計画策定委員会規則」に基づき、基本構想や基本計画の策定を所掌事務とし、委員長を市長、副委員長を副市長とし、委員は教育長並びに市長部局の部長、病院事務部長及び教育部長で構成されています。

## 4 諮問書及び答申書

### 1 諮問書

島市秘第 49 号

平成28年2月9日

島田市総合計画審議会 会長 様

島田市長 染谷 絹代

#### 第二次島田市総合計画の策定について（諮問）

第二次島田市総合計画を定めるにあたって、次の事項について貴審議会のご意見を賜りたく諮問します。

- 1 第二次島田市総合計画基本構想の策定に関する事
- 2 第二次島田市総合計画基本構想に基づく基本計画の策定に関する事

## 2 答申書

平成30年2月6日

島田市長 染谷 絹代 様

島田市総合計画審議会  
会長 森 俊太

### 第二次島田市総合計画の策定について（答申）

平成28年2月9日付島市秘第49号で諮問がありました、第二次島田市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について、当審議会では、市民に分かりやすい計画づくりを念頭に慎重に審議を重ねた結果、当計画案について概ね適切なものであると認めますので、下記事項に十分留意されるよう意見を付して答申します。

なお、11回の審議（別紙1）を通して多くの委員から有益な意見や提案など（別紙2）がありましたので、今後、市政運営に十分配慮されるよう希望します。

#### 記

- (1) 人口減少に伴う財政規模の縮小などが見込まれることに留意した上で、これまで以上に効率的かつ効果的な行財政運営に努めるとともに、社会情勢の変化にも柔軟に対応し、基本構想に掲げた将来像「笑顔あふれる 安心のまち 島田」の実現を市民と共に目指し、本計画に沿って各施策の推進に努められたい。
- (2) 本計画の内容をわかりやすく周知するとともに、広く市民の声に耳を傾け各施策の推進にあたられたい。  
なお、これからの島田市を担う世代がまちづくりに積極的に参画されるよう、進められたい。
- (3) 設定した「めざそう値」については、進捗状況を市民に分かりやすく情報発信し、市民との情報共有に努められたい。また、目標達成に向けては、実効性を持った取り組みを推進されたい。特に、市民の満足度を測る指標については、目標に掲げた数値の達成に固執することなく、さらなる満足度の向上を目指すよう取り組まれたい。

#### 【添付資料】

- ・別紙1 島田市総合計画審議会審議経過
- ・別紙2 審議会委員から出された主な意見や提案の内容

以上

(別紙1)

●島田市総合計画審議会審議経過

事項	開催日	開催内容
第1回総合計画審議会	平成28年2月9日	市長諮問、島田市総合計画審議会の役割の説明、島田市を取り巻く状況と今後の方向性の説明、市長との意見交換
第2回総合計画審議会	平成28年6月20日	第2次島田市総合計画策定方針・平成28年度の島田市がめざす姿と現状課題の審議
第3回総合計画審議会	平成28年12月14日	基本理念と将来像の審議
第4回総合計画審議会	平成29年2月8日	基本構想(案)の審議
第5回総合計画審議会	平成29年3月23日	基本構想(案)の審議、総合計画導入部の審議
第6回総合計画審議会	平成29年4月26日	基本計画部策定に向けた作業構成の審議
第7回総合計画審議会	平成29年7月12日	第2次島田市総合計画前期基本計画原案の審議
第8回総合計画審議会	平成29年9月14日	総合計画前期基本計画「めざそう値」の審議
第9回総合計画審議会	平成29年10月25日	総合計画前期基本計画「めざそう値」の審議
第10回総合計画審議会	平成29年12月6日	第2次島田市総合計画の素案の審議
第11回総合計画審議会	平成30年1月24日	パブリック・コメント意見等の反映、答申書案の審議

(別紙2)

●審議会委員から出された主な意見や提案の内容

- ・人口減少問題に対してはどの自治体でも同じ課題を抱えている。人口の自然増となる出生数の増加や社会増となる移住定住の促進には、背景に医療や子育て、交通、防犯、住居などの問題が有機的に絡んでいるため、分野別で縦にきれるものではないと思われる。人口減少対策を念頭におき、政策的な意図を持って横断的に事業を進めていただきたい。
- ・めざそう値については、現状を踏まえた目標値の設定をされている傾向にあるが、本来、市民の満足度を測る指標については、志を大きく持ち、さらなる高みを目指すべきものである。また、社会情勢の変化に柔軟に対応し、不断の見直しを行われたい。
- ・少子高齢化が進む中でも、市民一人ひとりがまちづくりに対し高い意識を持てる環境の構築に向け、より一層、個々の意識改革や教育の重要性が増すと思われる。市民一人ひとりの意識の高まりを通じ、島田市が豊かになる施策を進めていただきたい。
- ・農林業など、産業分野を1つの施策の柱にまとめられてしまうと、その中でしか身動きがとれなくなってしまう印象を受ける。農林業の振興により、有効な土地利用や自然環境の保全に繋がるなど、農林業は島田市にとって重要な産業であることから、政策分野・施策の柱を越えた捉え方をしていただきたい。
- ・今後の市政運営については、市の職員を含め、若い世代からの意見収集に努めていただきたい。
- ・行政運営上、所管を決めることは必要なかもしれないが、複数の所管が横断的に施策を展開することで相乗効果が生まれ、一歩進んだことができると思われる。ぜひ複数の所管の繋がりを大切にし、相乗効果を生むような考え方を盛り込んでいただきたい。
- ・社会情勢などが、目まぐるしく変化している現代では、計画期間満了となる8年後の状況など誰も予想することができないと思われる。計画期間内であっても必要に応じて計画を見直し、弾力的な市政の運営に努めていただきたい。

## 5 島田市総合計画審議会条例、名簿

島田市総合計画審議会条例

平成20年3月28日

島田市条例第5号

(設置)

第1条 島田市は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第138条の4第3項の規定に基づき、島田市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し、答申する。

- (1) 島田市総合計画の策定等に関する条例（平成25年島田市条例第42号。以下「総合計画条例」という。）第2条第1号に規定する基本構想の策定又は変更に関すること。
- (2) 総合計画条例第2条第2号に規定する基本計画の策定又は変更に関すること。
- (3) 前2号に定めるもののほか、総合計画条例第1条に規定する総合計画に関し市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 審議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各種団体の推薦する者
- (3) 行政委員会の委員
- (4) 前3号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から第2条の規定による最終の答申書を市長に提出する日までとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長各1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 4 会長は、会議の議長となる。
- 5 副会長は、会長に事故があるときはその職務を代理し、会長が欠員のときはその職務を行う。

。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集する。

- 2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

。

(意見の聴取等)

第7条 審議会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めて説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、市長戦略部において処理する。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成24年2月29日条例第2号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成25年12月27日条例第42号）抄  
（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成26年12月25日条例第36号）抄  
（施行期日）

- 1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

島田市総合計画審議会委員名簿

役職	氏名	所属等
会長	森 俊太	静岡文化芸術大学教授 文化政策学部長
副会長	小倉 一洋	前島田市総合計画審議会 副会長 島田市事業仕分け委員(H26・H27)
委員	秋田 美八子	島田市教育委員会 教育委員
委員	朝比奈 美紀	島田市男女共同参画推進委員 島田市自治基本条例を考える市民会議委員
委員	石川 政彦	島田市自治会連合会 会長
委員	石間 鉦哉	(社)島田市社会福祉協議会 理事
委員	後藤 睦	静岡県中部支援局 局長 島田市まち・ひと・しごと創生市民会議オブザーバー
委員	佐久間 章次	島田商工会議所 専務理事
委員	白瀧 準	島田市環境審議会 委員 NPOまちづくり川根の会 理事長
委員	杉本 真美	お母さん業界新聞 静岡版 編集長 島田市まち・ひと・しごと創生市民会議構成員
委員	鈴木 聡	茶生産者
委員	園部 真由美	ゆめ・みらい百人会議防災分科会サブリーダー トゥルー・カラーズ代表
委員	谷 みどり	川根地区への移住者
委員	名取 稔文	島田商工会議所青年部 会長
委員	村田 共績	島田市商工会青年部 島田市事業仕分け委員(H26)

## 6 島田市総合計画策定委員会規則、名簿

島田市総合計画策定委員会規則

平成20年7月30日  
規則第106号

(設置)

第1条 島田市総合計画の策定等に関する条例(平成25年島田市条例第42号。以下「条例」という。)第1条に規定する総合計画を策定するため、島田市総合計画策定委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 条例第2条第1号に規定する基本構想(以下「基本構想」という。)の策定又は変更に関すること。
- (2) 条例第2条第2号に規定する基本計画(以下「基本計画」という。)の策定又は変更に関すること。
- (3) 前2号に定めるもののほか、基本構想及び基本計画に関し市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

2 委員長は市長とし、副委員長は副市長とする。

3 委員は、教育長並びに理事、市長部局の部長、病院事務部長及び教育部長をもって充てる。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 副委員長は、委員長に事故があるときはその職務を代理し、委員長が欠員のときはその職務を行う。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員(副委員長を含む。以下次項において同じ。)の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の意見の調整を経て、委員長が決定する。

(専門部会)

第6条 委員会の補助組織として、専門部会を置く。

2 専門部会の構成は、委員長が別に定める。

(関係者の出席)

第7条 委員会及び専門部会は、基本構想又は基本計画の策定に当たり必要があるときは、会議に学識経験者、職員その他関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会及び専門部会の庶務は、市長戦略部戦略推進課において処理する。

(その他)

第9条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成21年6月15日規則第28号)抄

(施行期日)

- 1 この規則は、平成21年6月21日から施行する。

附 則（平成24年 3月30日規則第2号）抄  
（施行期日）

1 この規則は、平成24年 4月 1日から施行する。

附 則（平成25年12月27日規則第52号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成26年 3月31日規則第5号）抄  
（施行期日）

1 この規則は、平成26年 4月 1日から施行する。

附 則（平成27年 3月31日規則第9号）抄  
（施行期日）

1 この規則は、平成27年 4月 1日から施行する。

附 則（平成28年 3月29日規則第24号）抄  
（施行期日）

1 この規則は、平成28年 4月 1日から施行する。

附 則（平成28年 3月29日規則第35号）

この規則は、平成28年 4月 1日から施行する。

附 則（平成28年 3月29日規則第39号）

この規則は、平成28年 4月 1日から施行する。

#### 島田市総合計画策定委員会委員名簿

役 職	職 名	氏 名
委員長	市長	染谷 絹代
副委員長	副市長	牛尾 伸吾
委員	教育長	濱田 和彦
委員	市長戦略部長	鈴木 将未
委員	危機管理部長	眞部 和徳
委員	地域生活部長	杉村 嘉弘
委員	健康福祉部長	横田川 雅敏
委員	こども未来部長	孕石 晃
委員	産業観光部長	北川 雅之
委員	都市基盤部長	大村 彰
委員	行政経営部長	北川 博美
委員	教育部長	畑 活年
委員	市立島田市民病院事務部長	今村 重則

#### 事務局（市長戦略部戦略推進課）

役 職	氏 名	役 職	氏 名
課長	田中 義臣	課長補佐	駒形 進也
主査	永野 雄三	主事	今村 昌幸

## 7 第2次島田市総合計画への市民意見の反映

第2次島田市総合計画の策定に際し、日々の生活で感じる市民の意見や要望を汲み取ることとを目的に、市民意識調査（住民アンケート調査）のほか、中高生アンケート調査、タウンミーティングなどを実施しました。

### ①市民意識調査（住民アンケート調査）

平成28年度に、第2次島田市総合計画の策定に役立てるため、今後のまちづくりについてのアンケートを実施しました。

#### ◎調査の概要と調査結果

- ・調査地域：島田市全域
- ・調査対象者：島田市に居住する18歳以上の男女3,000人  
(住民基本台帳より無作為抽出)
- ・調査期間：平成28年8月26日～9月16日
- ・調査方法：郵送による配付回収

	配付数	回収数	回収率
一般市民	3,000	1,015	33.8%

### ②中学生アンケート調査

#### 1. 調査の概要

- ・調査期間：平成28年7月22日～10月3日
- ・設問数：全11問
- ・調査対象：島田市内の中学校に通う中学2年生（8校）  
(実施クラスについては学校に一任)

#### 2. アンケート調査結果（上位3位までの回答）

##### （1）市に対して満足している項目（複数回答）

##### 【市内居住者】

- ①水がきれいで自然が豊かなところ
- ②周りの人が親切で温かいところ
- ③地元のできる農産物がおいしいこと

##### 【市外居住者】（島田市のどんなところが魅力か）

- ①学校生活が楽しく充実していること
- ②広くて歩きやすい道路があること
- ③スポーツ施設があること

##### （2）市が力を入れたほうが良いと思う項目（複数回答）

##### 【市内居住者】

- ①お店を増やす
- ②スポーツや遊びをする場所を増やす
- ③山や川などの自然を大切にする

##### 【市外居住者】

- ①お店を増やす
- ②スポーツや遊びをする場所を増やす
- ③若い人達同士の集まりやイベントなどを増やす

- (3) 自分が市長だったらやってみたいこと（複数回答、総合計画の体系ごとに集約）
- ①商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（施策の柱3-3）  
（主な意見：お店を増やす、ショッピングモールをつくる、コンビニを増やす）
  - ②生涯スポーツを楽しむ人を増やす（施策の柱2-5）  
（主な意見：スポーツの活動を盛んにする、スポーツ施設をつくる）
  - ③地球環境の保全に貢献する（施策の柱4-1）  
（主な意見：自然を大切にする、山や川をきれいにする、ゴミの分別の呼びかけ）

### ③高校生アンケート調査

#### 1. 調査の概要

- ・調査期間：平成28年8月19日～9月16日
- ・設問数：全15問
- ・調査対象：島田市内の高等学校に通う高校2年生（5校）

#### 2. アンケート調査結果（上位3位までの回答）

##### （1）市に対して満足している項目（複数回答）

###### 【市内居住者】

- ①水がきれいで自然が豊かであること
- ②まわりに住んでいる人たちが親切で温かいところ
- ③犯罪が少なく治安が良いこと

###### 【市外居住者】（島田市のどんなところが魅力か）

- ①ショッピングや外食する場所があること
- ②整備された道路があること
- ③水がきれいで自然が豊かであること

##### （2）市が力を入れたほうが良いと思う項目（複数回答）

###### 【市内居住者】

- ①お店を増やす
- ②スポーツや遊びをする場所を増やす
- ③インターネット環境の整備

###### 【市外居住者】

- ①お店を増やす
- ②スポーツや遊びをする場所を増やす
- ③安全に歩ける（自転車で走れる）道路整備

##### （3）自分が市長だったらやってみたいこと（複数回答、総合計画の体系ごとに集約）

- ①商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（施策の柱3-3）  
（主な意見：商店街を明るくする、お店をつくる、ショッピングモールの誘致）
- ②安全で快適な生活基盤を整える（施策の柱6-1）  
（主な意見：道路の整備、公園の整備、インターネット環境の整備）
- ③住みよい生活環境をつくる（施策の柱4-4）  
（主な意見：住みやすいまちづくり、公共交通機関の充実）

#### ④タウンミーティング

市内7地区で開催しました。市長、副市長、教育長、各部長が出席し、第2次島田市総合計画案の骨子の説明や、計画案や市政運営について参加者と意見交換を行いました。

##### 1. 開催日程と参加者数など

地区	開催日	参加者数	意見カード 提出者数	質問・意見 件数
伊久身・大長地区	平成29年8月17日（木）	37人	30人	59件
川根地区	平成29年8月22日（火）	58人	45人	67件
金谷地区	平成29年8月28日（月）	41人	31人	55件
六合地区	平成29年8月30日（水）	30人	29人	71件
旧市内・大津地区	平成29年9月20日（水）	47人	39人	73件
初倉地区	平成29年9月29日（金）	68人	35人	64件
五和地区	平成29年10月2日（月）	41人	23人	45件
計		322人	232人	434件

##### 2. 提出された意見カードの内容

総数	第2次島田市総合計画への対応		
	反映した意見、 計画に反映済みの意見	反映しなかった意見	質問事項など
434件	227件	49件	158件

##### 3. 第2次島田市総合計画前期基本計画に反映した主な意見（政策分野ごと抜粋）

###### 【政策分野1「安全ですこやかに暮らせるまちづくり」関係】

- ・地域の医療の充実について、具体的な取り組みを示してほしい。

###### 【政策分野3「地域経済を力強くリードするまちづくり」関係】

- ・周辺環境に配慮した中で企業誘致を進めるべき。

###### 【政策分野4「住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり」関係】

- ・川根地区の地盤の強さを活かした宅地開発を進めてほしい。
- ・旧川根町清掃センターの解体を進めてほしい。

###### 【政策分野5「歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり」関係】

- ・移住政策について、具体的な取り組みを示してほしい。
- ・ふるさと納税について、島田市に寄附するメリットを全国へPRしてほしい。

###### 【政策分野6「ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり」関係】

- ・集落地区の人口減少に対する取り組みを検討してほしい。
- ・国や県の管理する河川について、積極的に整備を進めてほしい。

## ⑤パブリック・コメント

平成29年12月15日（金）から平成30年1月14日（日）まで、第2次島田市総合計画（案）を公表し、市民から広く意見を募集したところ90件の提案などが寄せられました。

提出された提案等の内容、対応状況は以下のとおりです。

### 1. 提出された意見等の内容

総 数	第2次島田市総合計画への対応				
	計画に反映した意見	既に盛り込み済みの意見	今後の検討課題とする意見	反映できない意見	その他（質問事項等）
90件	7件	5件	4件	20件	54件

### 2. 第2次島田市総合計画に反映した主な提案内容

#### 【提案事項】

施策の柱5-2「2. 島田市緑茶化計画をはじめとしたシティプロモーションの推進により、島田のブランド力を高めます」について、「島田市緑茶化計画」の認知度向上を島田市民に対して実施すべきである。

#### 【対応】

シティプロモーションの推進は市民も対象としています。市民の熱量を上げ、島田市への愛着度を向上させていくことが大切です。よって、主要な取り組みの事例に示す『「島田市緑茶化計画」の認知度向上』の前に「市内外への」の文言を挿入します。

#### 【提案事項】

めざそう値について、階層1の最上位目標である「市民の幸福度」が（別掲）となっているが、「市民の幸福度」はどこから得る情報か、またどこに表記されていて、どのようなものか不明である。

#### 【対応】

御意見のとおり、めざそう値「市民の幸福度」の説明について掲載が必要なため、挿入します。

#### 【提案事項】

島田市には数多くの個別計画がある。それぞれの具体的政策を示した個別計画が総合計画のどの事業・政策を実施するために策定されているかがわかるよう総合計画に表記する。

#### 【対応】

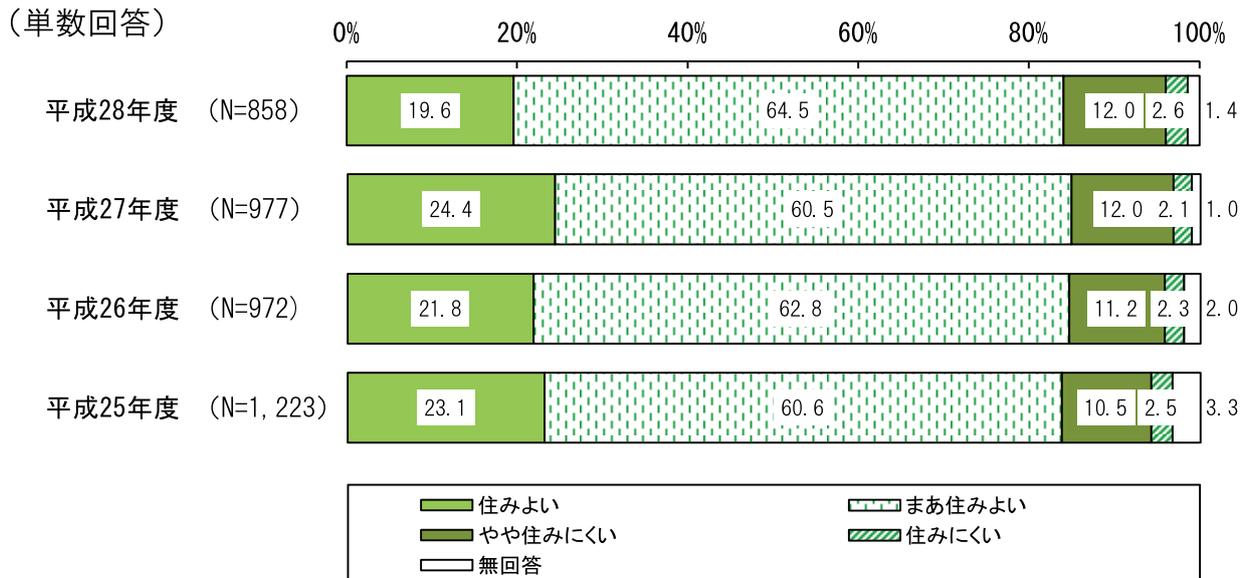
総合計画の配下にある各個別計画については、政策分野との紐付けを巻末資料として掲載します。

## 8 平成28年度 後期基本計画の進捗に係る市民意識調査の結果（抜粋）

調査概要：施策の評価や総合計画の進捗管理の基礎資料とするため、市民意識を年に1回調査し、その結果の経年変化等を分析しています。

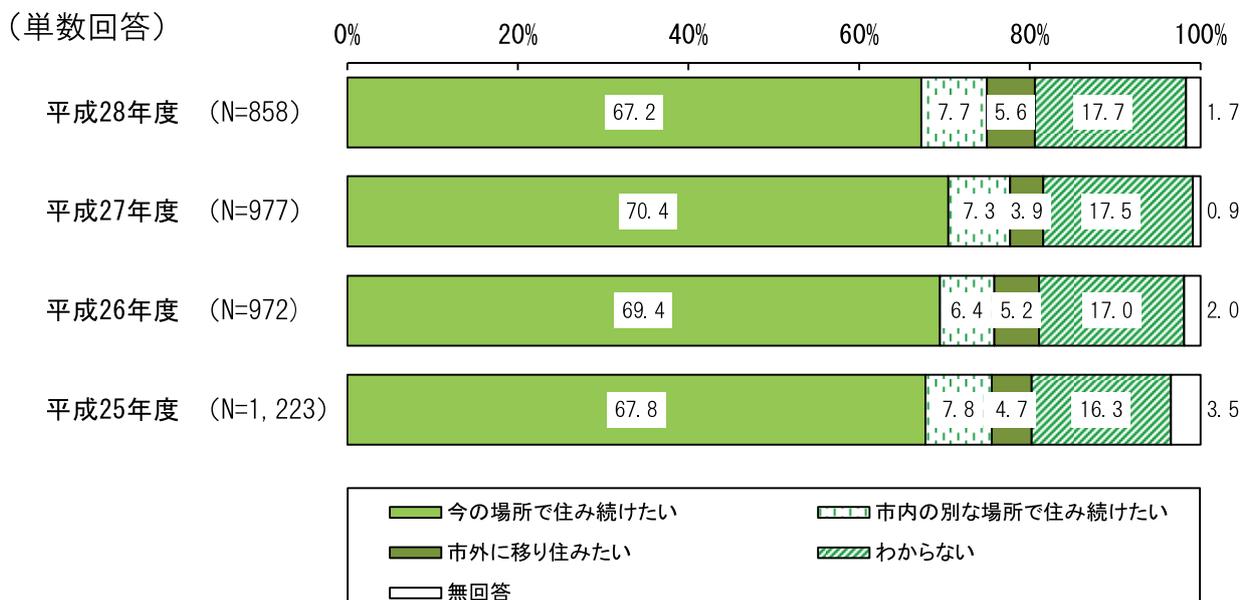
問：島田市の住みごちはいかがですか。

島田市の住みごちについて、「まあ住みよい」が64.5%と最も高く、次いで「住みよい」が19.6%となっています。



問：これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。

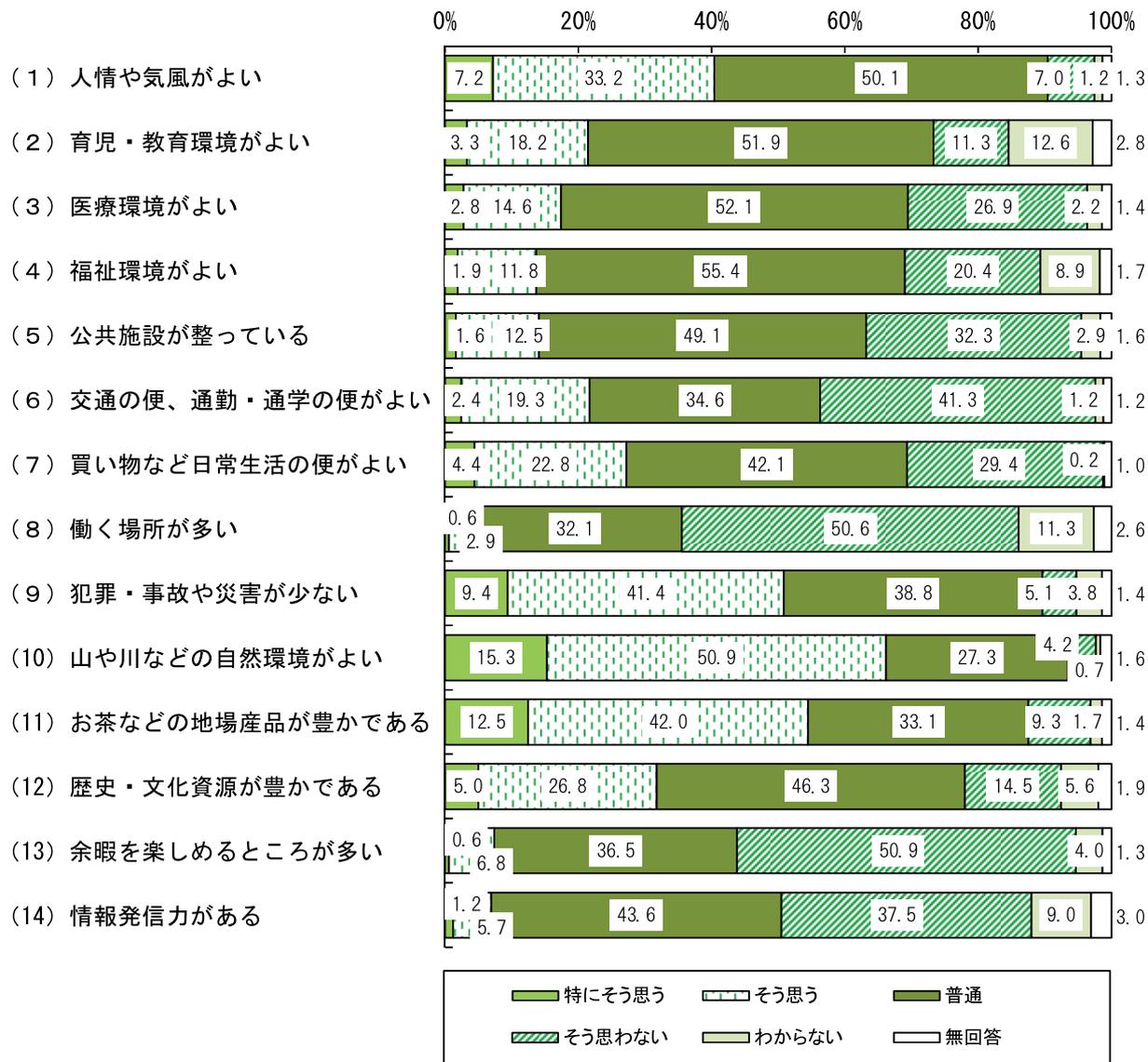
これからも住み続けたいと思うかについて、「今の場所で住み続けたい」が67.2%と最も高く、次いで「わからない」が17.7%となっています。



問：日ごろ、島田市をどのように感じていますか。

島田市をどのように感じているかについて、「特にそう感じる」と「そう感じる」を合わせた『そう感じる』が「(10) 山や川などの自然環境がよい」で66.2%と最も高く、次いで「(11) お茶などの地場産品が豊かである」が54.5%と高くなっています。

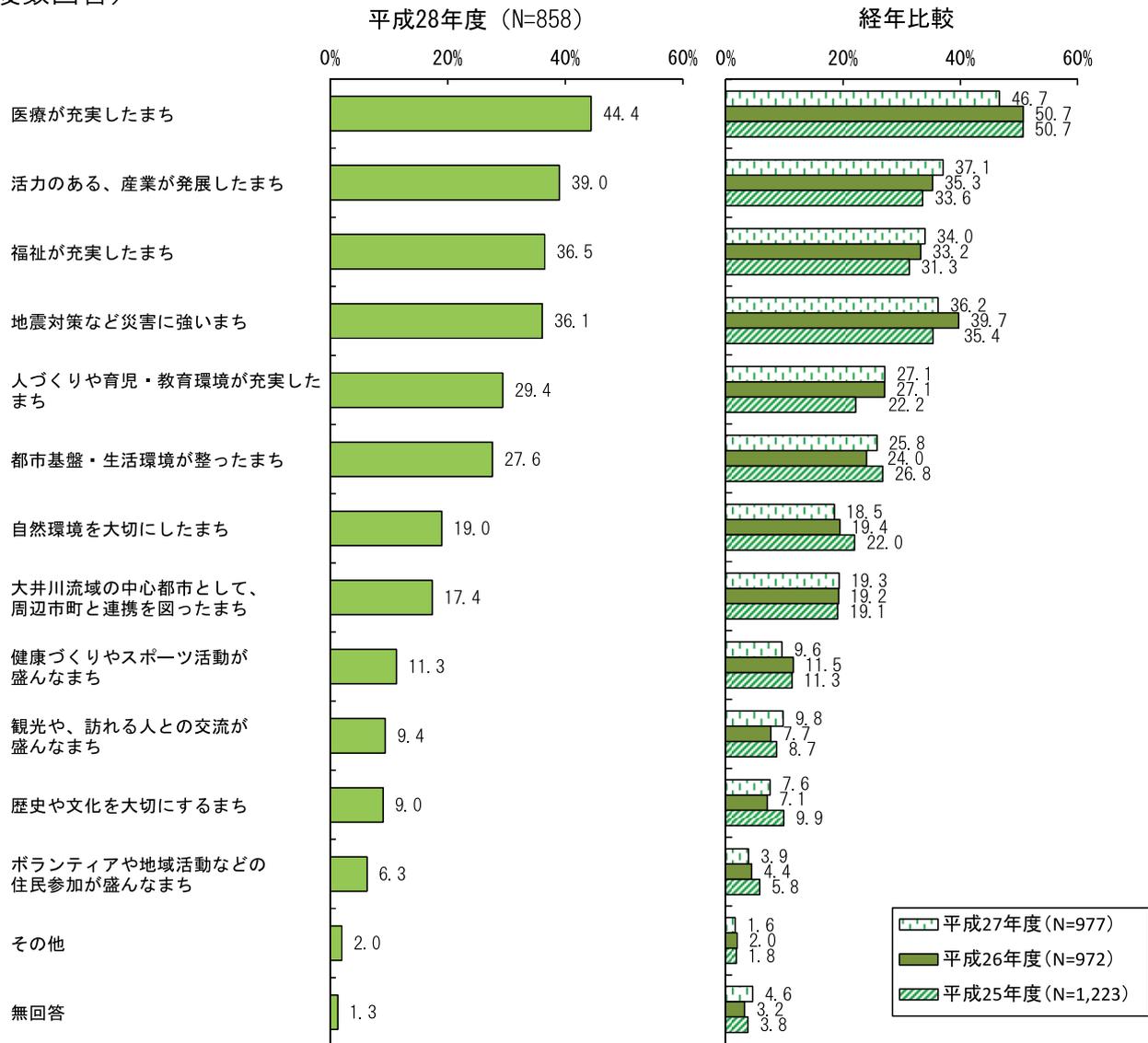
(単数回答)【平成28年度：N=858】



問：島田市は今後どのようなまちを目指したらよいと思いますか。

島田市が目指すまちについて、「医療が充実したまちづくり」が44.4%と最も高く、次いで「活力のある、産業が発展したまち」39.0%となっています。

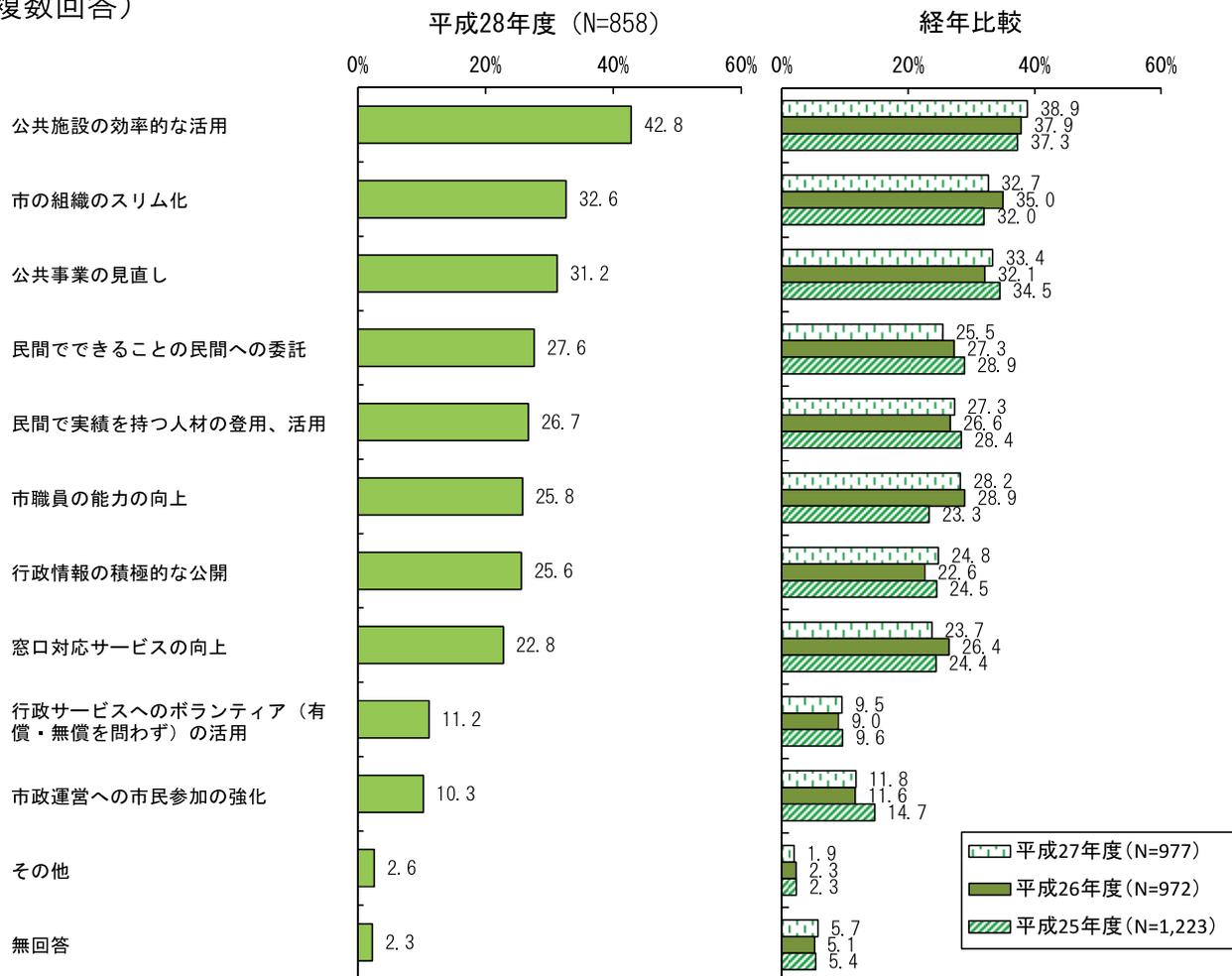
(複数回答)



問：島田市の行政運営（市の取り組み）について、今後どのようなことを望みますか。

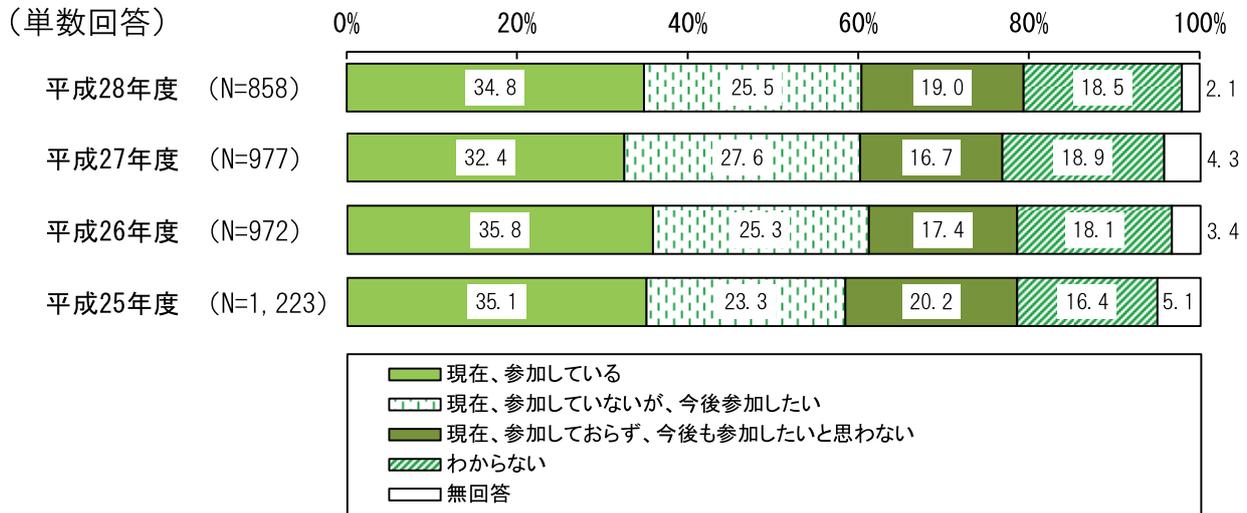
島田市の行政運営について、「公共施設の効率的な活用」が42.8%と最も高く、次いで「市の組織のスリム化」が32.6%となっています。

（複数回答）



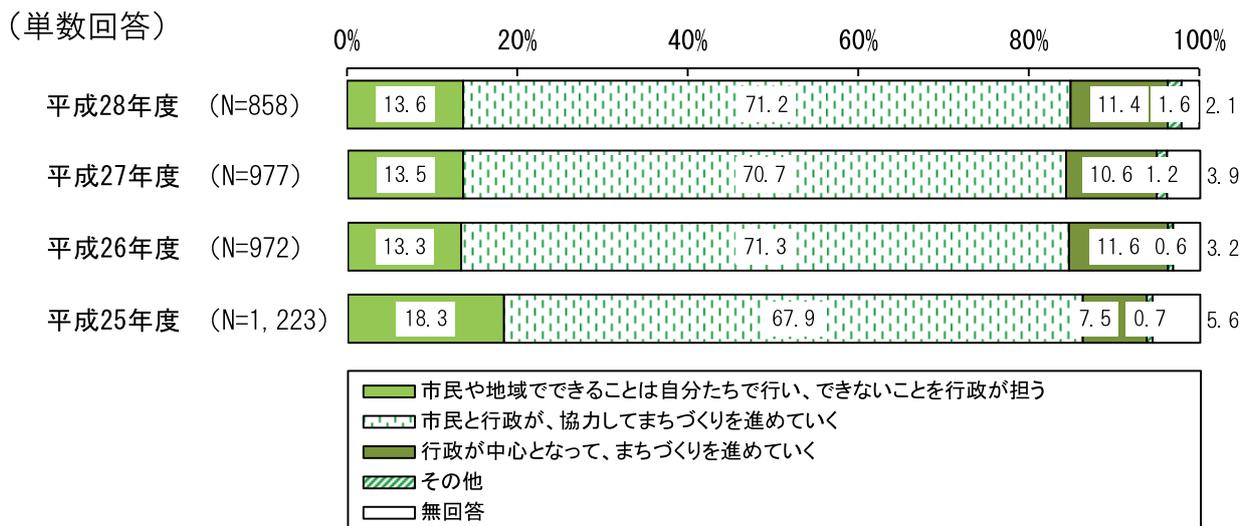
問：あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。

地域活動への参加について、「現在、参加している」が34.8%と最も高く、次いで「現在、参加していないが、今後参加したい」が25.5%となっています。



問：あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。

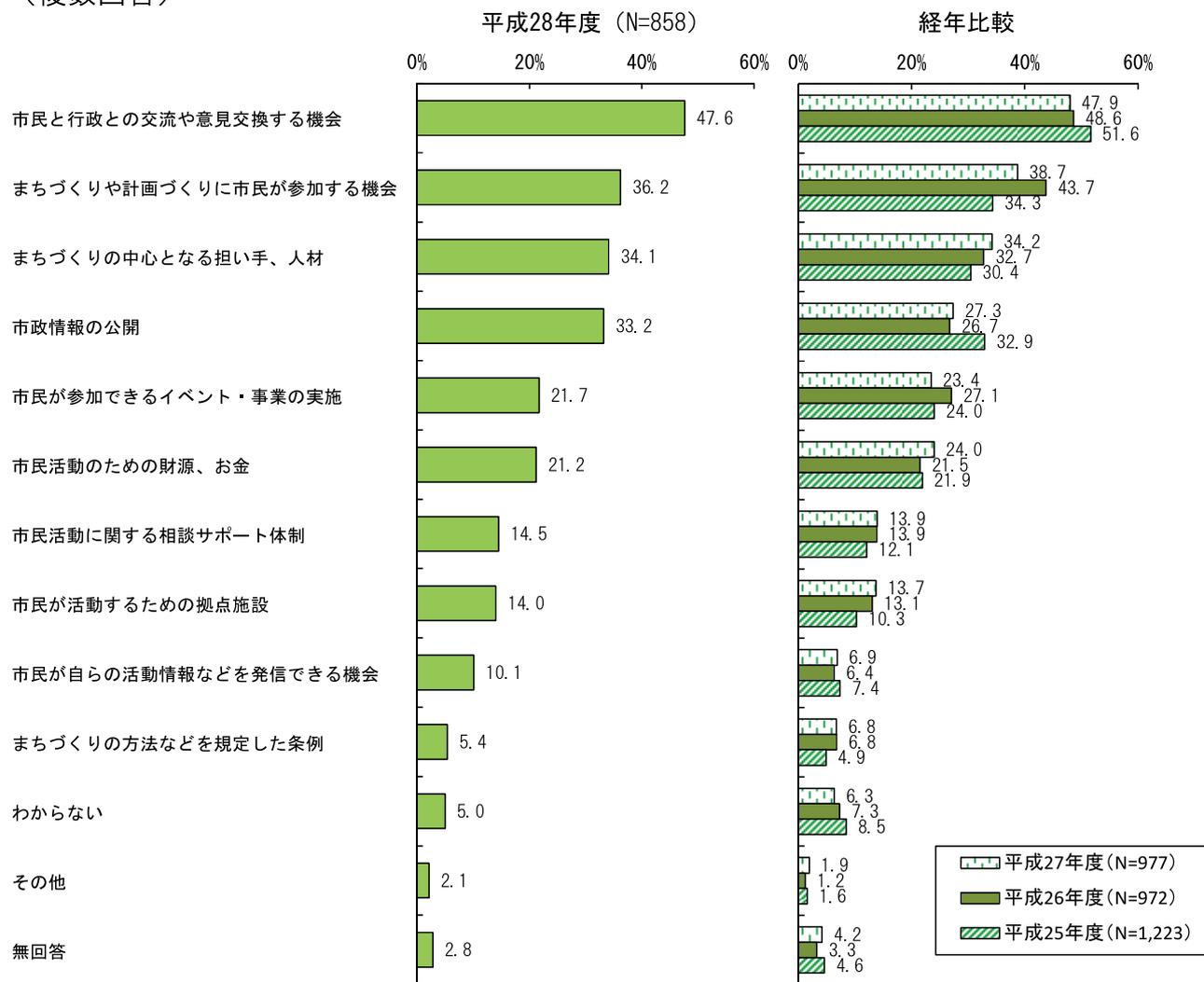
これからのまちづくりについて、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」が71.2%と最も高く、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う」が13.6%となっています。



問：市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。

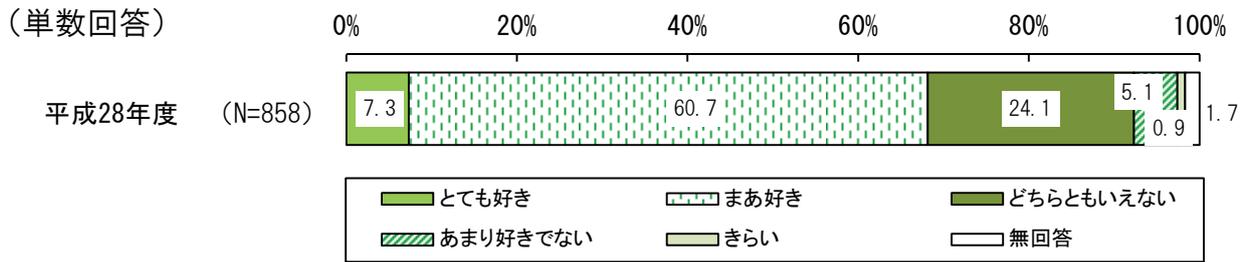
まちづくりに必要なものについて、「市民と行政との交流や意見交換する機会」が47.6%最も高く、次いで「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」が36.2%となっています。

(複数回答)



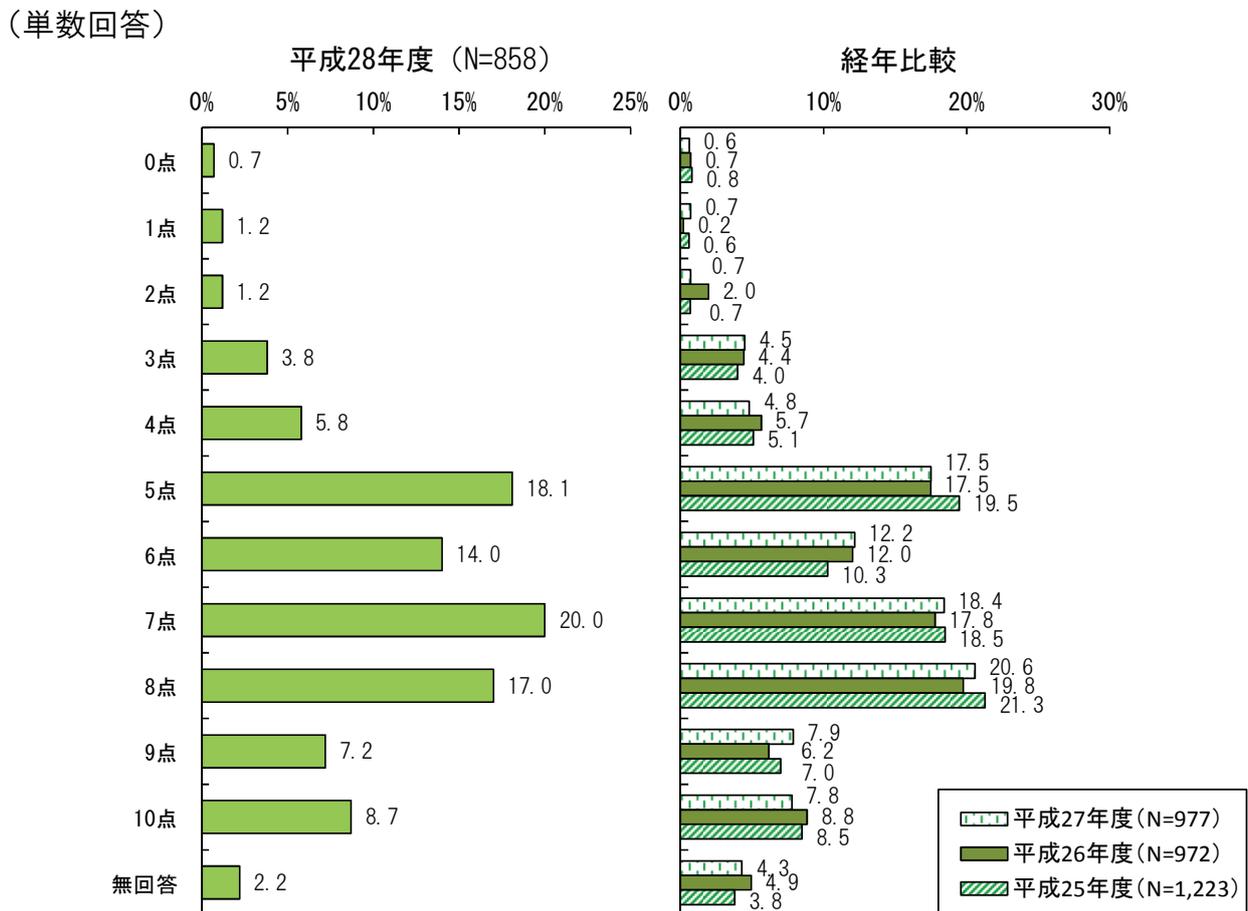
問：あなたは、島田市のことが好きですか。

島田市に対する好感度については、「とても好き」と「まあ好き」をあわせた『好き』が68.0%となっています。



問：現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。点数に○を付けてください。

幸福感については、平均点が6.6点となっています。全国平均の6.4点（平成26年厚生労働省「健康意識に関する調査」）をやや上回っています。



	幸福感平均点	
	(無回答除く)	(無回答含む)
島田市 (平成28年度)	6.6	6.4
島田市 (平成27年度)	6.7	6.4
島田市 (平成26年度)	6.6	6.3
島田市 (平成25年度)	6.7	6.4
全国	6.4	-

※全国の数値は「平成26年版厚生労働白書」を参照しています。

---

## 「第2次島田市総合計画」

発行：島田市  
編集：島田市市長戦略部戦略推進課  
住所：〒427 - 8501  
静岡県島田市中央町1-1  
TEL 0547 - 37 - 5111（代表）  
FAX 0547 - 37 - 8200  
発行年月：平成30年7月

---



島田市

島田市  
緑茶化  
計画

